

## 飯島 昇藏ゼミ希望者へ

藤原保信『自由主義の再検討』(岩波新書)を読み、  
現代の自由主義の問題について論述せよ。

6000字以内。

横書き。ワープロ原稿

## 伊東 孝之ゼミ希望者へ

2009年度伊東孝之『比較政治学A・B』あるいは  
2010年度久保慶一『比較政治学A・B』  
を2010年度後期までに履修すること。困難な  
場合は2011年度(再び伊東担当)でもよいが、  
履修しなかった場合は演習の単位が取り消し  
となるので注意。

## 川岸令和ゼミの第二回選考課題について

ゼミを希望する学生は、次の課題を面接時に提出してください。課題を提出しない学生は選考の対象としません。

課題： 杉田敦『デモクラシーの論じ方』（ちくま新書、2001年）を読んで、3,000字前後でその内容を論評しなさい。

文書の書式は自由ですが、ワープロで作成し、適当な大きさの活字ポイントで、A4判の用紙に印刷してください。

以 上

# 小原 隆治ゼミ希望者へ

今回は書類のみにより選考を行なう。履修希望者は演習申込用紙等を期日内に提出するほか、下記の課題に関して1,000字程度のレポートをA4用紙1枚にまとめ、12月4日(金)～7日(月)の9時～17時に政経学部事務所まで提出すること。レポート課題「地方自治に関わる興味あるテーマを1つ取り上げ、それについて自由に論じなさい。参照した文献があれば明示しなさい。」

# 佐藤 正志ゼミ希望者へ

政治学演習第2次募集課題

佐藤正志ゼミ

課題：「政治学演習」（佐藤正志）要項の「教科書」および「参考文献」にあげてある書物の一冊以上について読んで概要をまとめ、考察を加えること。

字数：2000字以上

形式：自由

政治経済学部事務所に提出すること。(受付期間に注意のこと)

\*質問があれば気軽にメールをください：  
hidnakamura<\*>waseda.jp <\*>を@に変換

## 中村 英俊ゼミ (政治学演習α) 【第2回選考】 希望者へ

次の課題でレポートを作成し、事務所へ提出してください。

以下の課題著書には、各章末に「学習上の論点」(Study Questions)があります。それらの中で、特に興味を持った論点(Question)を一つ選択してください。つぎに、その論点を選択した理由を簡単に述べてください(論点について「答える」必要はありません)。

最後に、「政治学演習α」(中村英俊ゼミ)に期待することについても付言してください。

【課題著書】(翻訳として、第6版以外を用いる場合は、その旨を記載すること。例:「第7版を使用」)

ジョセフ・S・ナイ『国際紛争:理論と歴史〔原著第6版〕』(田中明彦・村田晃嗣訳、有斐閣、2007年)

レポート形式	【用紙・書式】A4サイズ横書き(ワープロの使用が望ましい) 【分量】特に制限などは設けない 【表紙】学部指定の表紙をつけること
--------	---

選考日:12月10日(木)15時00分~20時00分

場所:中村英俊研究室(8号館509号室)

\*選考当日の昼休みには、面接順の予定表を研究室に貼り出す予定です。

\*木曜日4~6時限に授業がある人は、12月9日(水)17:00までの間に、中村宛(上記アドレスまで)メールで連絡を下さい。

116

## 堀 真清ゼミ希望者へ

第2回選考希望者はあらかじめ、

堀『西田税と日本ファシズム運動』(岩波書店、2007年)を読んだ感想をA4で3~4枚程度にまとめ、事務所に提出のこと。

第2回選考でゼミに合格した者が脱落するという遺憾な(ゼミについてこられない)傾向あり。

心して応募すること!

11月20日

120

2009/11

## 谷澤正嗣ゼミ 第2回選考課題

次の二つの課題のうち、一つを選んでレポートを提出することを、選考の条件とします。提出しない学生は選考の対象としません。

ワードプロセッサを利用して作成し、プリントアウトしたものを、選考の際(12月14日月曜日)に持参しなさい。書式はA4横書き、字数はいずれも3500字以上5000字以内。まず2000字前後で要約説明を示し、次いで自分の考察を述べることが望ましい。質問や相談は myazawa@waseda.jp まで。

### <課題1>

森政稔『変貌する民主主義』(ちくま新書、2008年)の全体を読み、「新自由主義」に対する著者の立場を要約して説明しなさい。その際に、(a)新自由主義と「ポピュリズム」の関連性、(b)新自由主義と「ガバナンス」の関連性の、少なくともどちらか一方に関して詳しく言及しなさい(両方に言及してもかまいません)。以上の要約説明にもとづいて、著者の立場を検討し、自分の考察を述べなさい。

### <課題2>

政治理論に関する論点を含む任意の書物または論文を選んで読み、要約し、論評しなさい。ただしこの課題を選ぶものは、事前に(出願書類を提出するよりも前に)選択する書物または論文についてメールで谷澤の承諾を得ること。

以上

## 2010 年度専門演習第 2 回選考

# 谷澤正嗣ゼミについて

### ●選考前に教員にコンタクトを取ろう

担当教員の谷澤は 08 年度前期まで特別研究期間を与えられていたため、現在 2 年生の皆さんとは講義での接触が限られています。面識がないのでお互いにいろいろ心配です。そこで、正式に選考に応募する前に、何らかの手段で谷澤にコンタクトを取ることをお願いします。

### ●コンタクトの方法

- ・myazawa@waseda.jp にメールして質問や相談をする。
- ・オフィス・アワー(月曜 12:30 から 14:30)に面談する。時間が合わなければメールでアポイントメントを取ってください。研究室は 8-610 です。
- ・ゼミを見学する。月曜 6 限、26-601 です。
- ・現代政治理論の講義にもぐる。火・金曜 5 限、1-401 です。席には余裕があります。

### ●選考課題について

選考課題(レポート)があります。掲示を確認してください。

### ●さらに詳しいことが知りたい人は

選考の方針、参考図書、これまでのゼミでやったことなどについて知りたい人は、上記の谷澤のアドレスに、必ず waseda-net のアドレスから、「谷澤ゼミ資料希望」と件名欄に書いてメールを送ってください。添付ファイルで資料を送ります。メールはお早めに。

以上